

## 1. ホームページのアップロード方法(FTPソフトの設定)について

お客様が作成されたホームページの、ビジネスホームページサーバ(WWW サーバ)へのアップロード方法を紹介します。なお、この作業のことを『FTP(ファイル転送)』といいます。

FTP で送る場合、WWW サーバ側に各会員様専用のディレクトリ(public\_html)が用意されており、このディレクトリにファイルを置いたり、新たなディレクトリを作ったりできるようになっています。

### <お客様のディレクトリについて>

(public\_html)



index.html (サンプルページ)

※ 初期状態では、サンプルとして index.html が作成されています。アップロードで自由に書き換えてください。

※ トップページとするhtmlファイル名は、以下のどちらかにして下さい。(半角小文字)

・ index.htm

・ index.html

※ アップロードするファイル名は、半角英数字、“\_ (アンダーバー)”、“- (ハイフン)”、“.” (ドット)”文字をご利用ください。

**【 ご注意! 】 全角/半角に関わらず、日本語やスペースなどはファイル名に利用できません。また、全角の英数字も利用できません。**

FTPソフトは、Windows では『FFFTP』、Macintosh では『Fetch』などがあり、他の FTP ソフトでも、ほぼ同じ設定方法でファイル転送ができます。また、ホームページ作成ソフトに備わっている FTP 機能も、同様の設定で利用することができます。

ここでは、ふらら「ビジネスホームページサーバ」へのファイルの転送方法を、『FFFTP(Windows 用)』、『Fetch(Macintosh 用)』という FTP ソフトを用いて説明します。

以下に代表的な FTP ソフトをご紹介します。各種操作方法の詳細は、それぞれのソフトのマニュアルを参考にしてください。

#### ●Windows 用 『FFFTP』



<http://www.forest.impress.co.jp/lib/inet/servermt/ftp/ffftp.html> (窓の杜ダウンロード)  
(左右分割型の日本語 FTP クライアント。ウィンドウ内左右にローカルディスク側とホスト側のファイル一覧を表示し、ドラッグ & ドロップや右クリックメニューなどの操作で転送できる。ホームページを一括転送できるミラーリング機能も備え、ローカル側のフォルダの変更内容をそのままホスト側に反映できるため、ホームページ転送専用ソフトのようにも使える。フリーソフト。)

#### ●Macintosh 『Fetch』



<http://fetch.jp/> (日本語版公式ホームページ)  
(Macintosh における定番 FTP ソフト。シェアウェア。)

## ●FTPの基本手順 –FTPソフトを用いた場合–

1. ログインID、パスワードを用い、ぷららへログインします。(インターネットへ接続します)
2. FTPソフトを起動します。
3. 接続する(ホームページのデータを転送する)サーバの情報を設定します。以下の項目が必要です。

**Check!**

別紙「ぷらら法人会員ご登録内容」をご覧ください

<各FTPソフトに共通の基本項目>

<b>FTPサーバ名</b> (ソフトによっては「ホストアドレス」「サーバ名」「サーバアドレス」等の項目名称)	<b>business* .plala.or.jp</b> (注) *はお客様に割り振られたURL(サーバ名)により異なります <i>例) business4.plala.or.jp</i> <b>★独自ドメインをご利用の場合は、お客様のURLのwww以下がFTPサーバ名になります</b> <i>例) www.XXXXX.co.jp</i>
<b>アカウント</b> (ソフトによっては「ログイン」「ユーザー名」「ユーザーID」等の項目名称)	<b>ぷららからお送りしたFTP用ログインID</b>
<b>パスワード</b>	<b>ぷららからお送りしたFTP用ログインパスワード</b>
<b>初期ディレクトリパス</b>	設定する必要はありません(空欄)

4. サーバに接続し、ホームページのデータをFTP(ファイル転送)します。
5. ブラウザで自分のホームページのURLを入力して正しく表示されるか確認します。

## ●『FFFTP』の初期設定

代表的な Windows 用 FTP ソフトの『FFFTP』の設定方法を説明します。

(3 ページの URL や雑誌の付属 CD-ROM などから『FFFTP』を入手し、HTML 文書を作成している Windows パソコンにインストールしておいてください。)

1. ぷららへログイン後、『FFFTP』を起動します。
2. 「新規ホスト」をクリックし、以下の画面例のように入力します。

**Check!**

別紙「ぷらら法人会員ご登録内容」をご覧ください

ホストの設定名	お客様任意で、わかりやすい名前を付けます 例) plala
ホスト名(アドレス)	<b>business*.plala.or.jp</b> (注) * はお客様に割り振られた URL(サーバ名)により異なります 例) business4.plala.or.jp ★独自ドメインをご利用の場合は、お客様の URL の www 以下が FTP サーバ名になります 例) www.XXXXX.co.jp
ユーザ名	ぷららからお送りした FTP 用ログイン ID 例) bizplala
パスワード	ぷららからお送りした FTP 用ログインパスワード
ローカルの初期フォルダ/ ホストの初期フォルダ	入力の必要はありません(空欄)

ホストの設定

基本 拡張 文字コード ダイアルアップ 高度

ホストの設定名(I)      ホスト名(アドレス)(N)  
plala      business4.plala.or.jp

ユーザ名(U)      パスワード/パスフレーズ(P)  
bizplala      \*\*\*\*\*       anonymous

ローカルの初期フォルダ(L)      ...

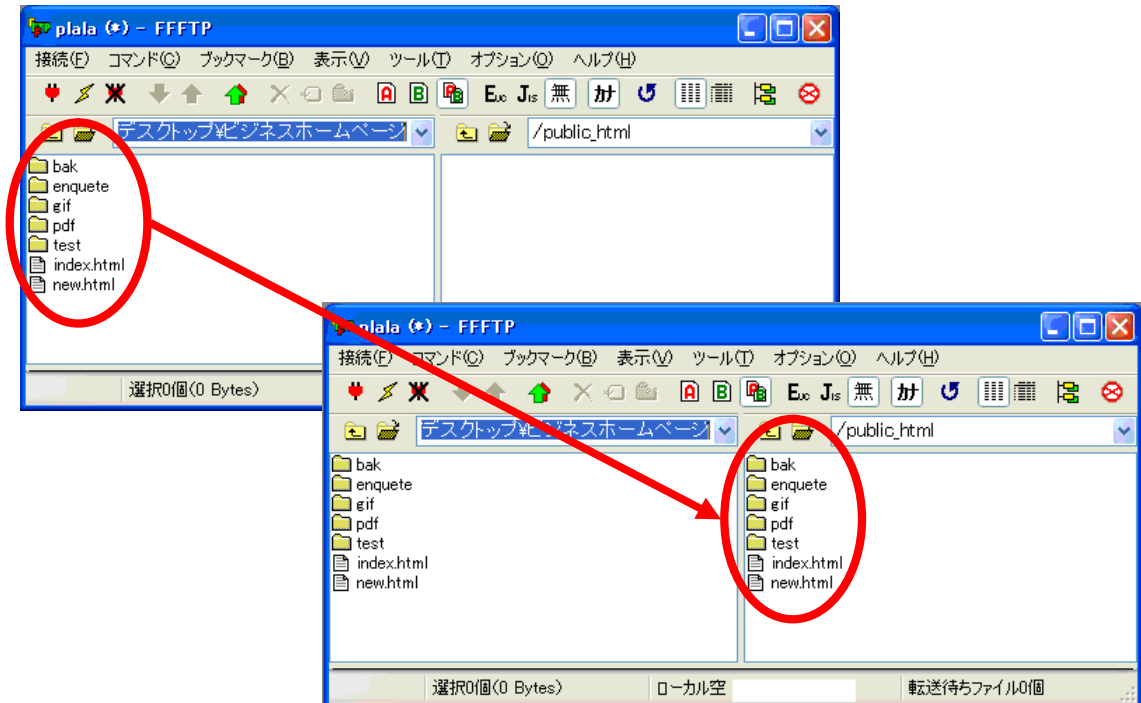
ホストの初期フォルダ(R)      現在のフォルダ

最後にアクセスしたフォルダを次回の初期フォルダとする(E)

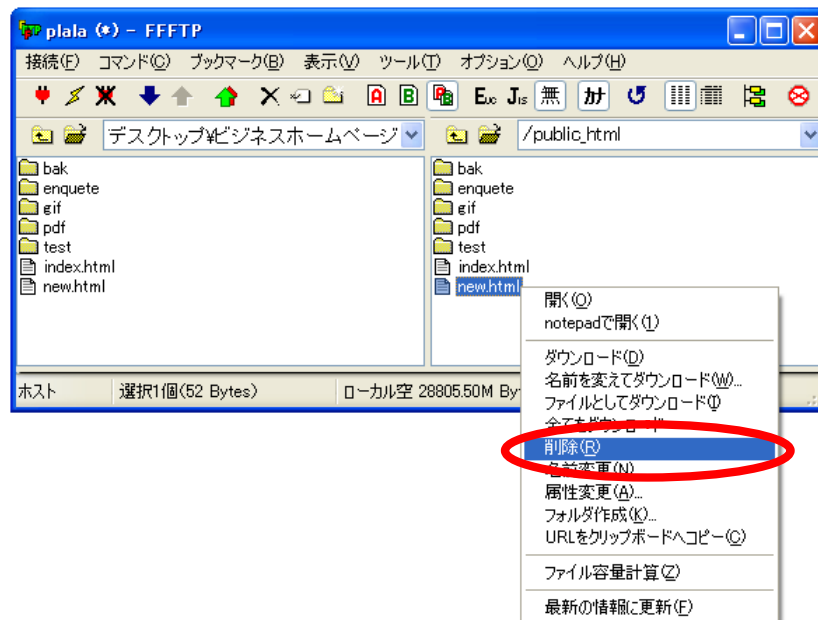
OK      キャンセル      ヘルプ

3. 「OK」ボタンを押して、次回接続するときのための設定を保存します。

4. 「接続」ボタンを押すと、サーバに接続を開始します。接続が確立されると、サーバ上のディレクトリの中身が表示されます。
5. お客様が作成されたホームページのファイルを、ドラッグ & ドロップで転送できます。



#### <参考>ファイルの削除



削除したいファイルを右クリックして選択し、「削除」を選ぶことで削除できます。

## ●『Fetch』の初期設定

代表的な Macintosh 用 FTP ソフトの『Fetch』(ver.3.0.3J2)の設定方法を説明します。

(3 ページの URL や雑誌の付属 CD-ROM などから『Fetch』を入手し、HTML 文書を作成している Mac パソコンにインストールしておいてください。)

1. ぶららへログイン後、『Fetch』を起動します。
2. メニューバーの「カスタム」から、「新しいショートカット...」を選択します。
3. 「ブックマークの編集」の画面が表示されますので、以下のように設定します。

名称	お客様任意で、わかりやすい名前を付けます 例) plala
ホスト(接続先)	<b>business *.plala.or.jp</b> (注) * はお客様に割り振られた URL(サーバ名)により異なります 例) business4.plala.or.jp ★独自ドメインをご利用の場合は、お客様の URL の www 以下が FTP サーバ名になります 例) www.XXXXX.co.jp
ユーザー名	ぶららからお送りした FTP 用ログイン ID
パスワード	ぶららからお送りした FTP 用ログインパスワード
ディレクトリ	入力の必要はありません(空欄)

ブックマークの編集

名称: plala

タイプ: フォルダ

ホスト(接続先): business2.plala.or.jp

ユーザー名: bizplala

パスワード: .....

ディレクトリ:

漢字コード: 無変換

キャンセル OK

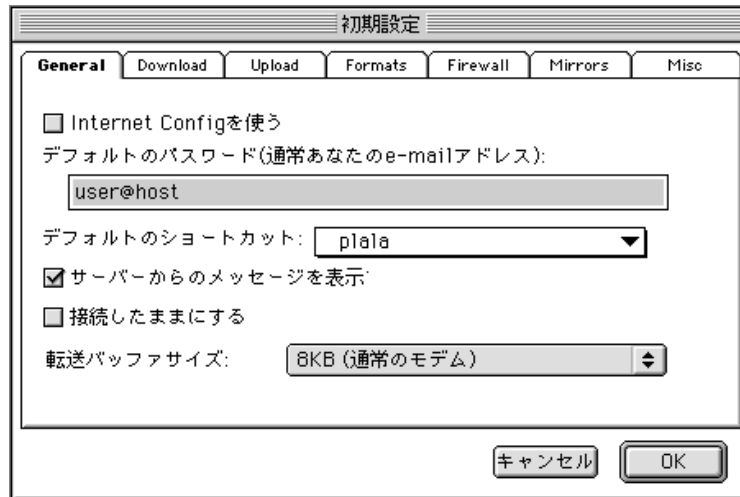
OK をクリックするとサーバに接続します。

4. メニューバーの「カスタム」から、「初期設定...」を選択します。
5. 「初期設定」の画面が表示されますので、「General」タブをクリックし、以下のように設定します。

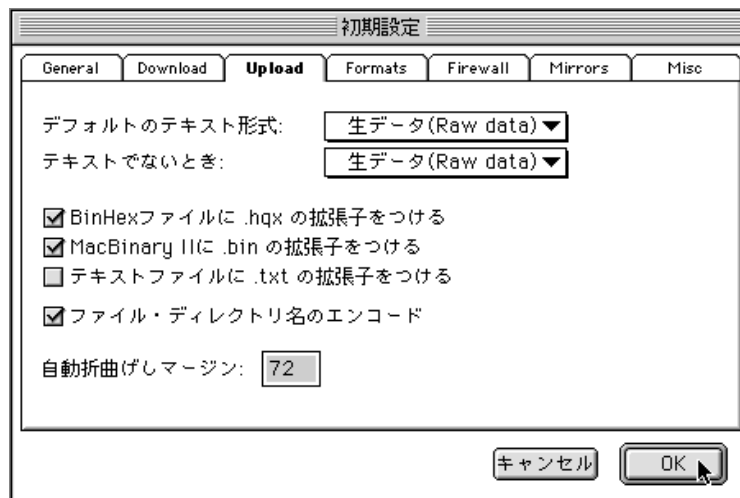
●「Internet Config を使う」のチェックを外します。

●「デフォルトのショートカット:」は、上記「名称:」で入力した名前を選択します。

その他の項目は任意で設定します。



6. 「Upload」タブをクリックし、以下のように設定します。



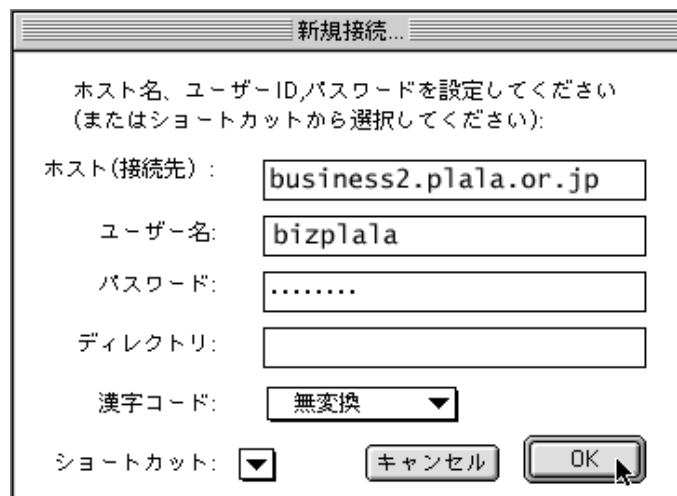
●「デフォルトのテキスト形式:」は、「生データ(Raw data)」を選択します。

●「テキストでないとき:」は、「生データ(Raw data)」を選択します。

その他の項目は任意で設定します。

「OK」ボタンをクリックして、入力した設定を保存します。

7. 次回起動時より以下のように「新規接続...」が表示されますので、「OK」をクリックし接続します。



8. 「Put(送信)...」ボタンをクリックし、ファイルを転送します。